

平成27年度 『共同生活援助事業所』

グループホームかさとり 事業計画

共同生活援助事業の運営方針

1)平成27年度重点目標

社会福祉法人山城福社会の「理念」に基づき、グループホームかさとりの重点目標を次の通りとする。

- ①利用者個々の個性を尊重し、明るく生き活きた共同生活が送れるよう楽しさと生きがいを感じられる日常生活を提供する。
- ②利用者の障害特性状況や健康状態を常に把握するように努める。
- ③利用者の思いや訴えを聞く場を設け、その把握に努めるとともに、苦情等については苦情受付担当者が公正に対処し、苦情解決責任者は速やかに解決に努める。
- ④専門的な知識習得や虐待の防止、豊かな人間性を備えた職員となるため、研修会に積極的に参加し、自らの資質向上を図ることを奨励する。
- ⑤より良いサービスを提供する上で、ホームと施設の連携を密にし、共に活力ある職場形成を行うために、報告・連絡・相談を基本とした連携の強化を図る。
- ⑥起床と出勤準備、帰着後の過ごし方、食事支援や入浴、就寝、部屋の清掃、衣服等の整理整頓を含めた助言を行う。また、休日等個々の希望に即した余暇活動のサービス提供を行うと共に、1年間を通じたホーム利用に対応する支援体制を整える。
- ⑦地域住民との連携・交流を重視し、絆が深められる行事等の企画や地域行事への参加をすすめる。

- ⑧利用者家族と連携し、定期的に交流・懇談を図り、利用者支援向上を図る上で、関係職員と家族との情報交換の場を設け実施する。(毎月 1回)
- ⑨管理者を含む関係職員が一堂に会し、利用者支援状況やホーム運営について協議する会議を実施する。(毎月 1回)

2)生活面について

- ①食事、整容(整髪・洗顔・入浴・髭剃り・歯磨き・化粧)、服薬、挨拶等の支援をする。
- ②栄養バランス及び摂取カロリーを考慮した食事提供を行うと共に季節の食材を取り入れ、四季が味わえるように心掛ける。
- ③コミュニケーションを大切にしながらも食事マナーを守って、楽しく食事する。
- ④火の元取り扱いに留意し、火災及び地震時に対する避難方法の周知徹底を図ると共に安全・安心な日常生活が送れるようにする。 (年1回 避難訓練)
- ⑤各個室の衛生面を保持するため、清掃・換気・洗濯・衣類管理・整理整頓の支援を行う。

3)年間の主たる行事予定について

- 4月 ホーム開設記念行事
- 7月 地域交流納涼の会
- 12月 大掃除